

円熟期のストラディヴァリウスで名曲を聴く



神尾 真由子

ヴァイオリンリサイタル

ベートーヴェン: ロマンズ 第2番 / ヴァイオリン・ソナタ 第5番「春」
 クライスラー: 愛の喜び / 愛の悲しみ / 美しきロスマリン / 中国の太鼓
 サン＝サーンス: ヴァイオリン・ソナタ 第1番 二短調 Op.75

ピアノ
 田村 響
 Hibiki Tamura

2021年2月14日(日) 15:00開演 14:30開場 [指定席] 一般5,000円 学生3,000円 ハーフ60 3,000円

当面の間、感染対策のため座席定員を減らしての開催となります。(チャリティシートの設定はございません)
 中止・振替等が発生する場合がございます。最新の情報は宗次ホールホームページまたはお電話でお問い合わせください。

チケットのお求めは
12月13日(日)
10時より 販売開始
 発売初日はお電話受付のみ

宗次ホールチケットセンター TEL:052 (265) 1718

「学生」「ハーフ60」のチケットは、宗次ホールチケットセンターのみで取扱いとなります。
 「学生券」=小学生以上25才以下の学生が対象。「ハーフ60」=後半のみの当日券。事前予約受付不可。

●チケットぴあ TEL:0570 (02) 9999 [Pコード:190-762]
 ●名鉄ホールチケットセンター TEL:052 (561) 7755

くらしの中にクラシック
宗次ホール
 Munetsugu Hall

営業時間:10:00~16:00

※13:45以降に開演の公演がある場合は18:00まで営業

※やむをえず、曲目などに変更がある場合がございます。あらかじめご了承ください。 ※未就学児のご入場は、ご遠慮ください。



©Makoto Kamiya

神尾 真由子 (ヴァイオリン) Mayuko Kamio, Violin

4歳よりヴァイオリンをはじめる。2007年に第13回チャイコフスキー国際コンクールで優勝し、世界中の注目を浴びた。ニューヨーク・タイムズ紙でも「聴く者を魅了する若手演奏家」「輝くばかりの才能」と絶賛される。国内の主要オーケストラはもとより、チューリッヒ・トーンハレ管弦楽団、バイエルン州立歌劇場管弦楽団、ロシア・ナショナル・フィルハーモニー交響楽団、BBC交響楽団などと共演。近年では、ズービン・メータ指揮ミュンヘン・フィルハーモニー管弦楽団と南米ツアー、ルドヴィク・モルロー指揮イスラエル・フィルハーモニー管弦楽団とイスラエルツアーを行った。サン・モリッツ、コルマール、ヴェルビエなどの著名フェスティバル、ニューヨーク、ワシントン、サンクトペテルブルグ、モスクワ、フランクフルト、ミラノなどでリサイタルを行っている。

これまで里屋智佳子、小栗まち絵、工藤千博、原田幸一郎、ドロシー・ディレイ、川崎雅夫、ザハール・ブロン各氏に師事。

楽器は宗次コレクションより貸与されたストラディヴァリウス1731年製作「Rubinoff」を使用している。

大阪府知事賞、京都府知事賞、第13回出光音楽賞、文化庁長官表彰、ホテルオークラ音楽賞はじめ数々の賞を受賞。

ありのままのバッハ。これが私のバッハ。

神尾真由子6年ぶりのソロ・アルバムは、初録音となるバッハ無伴奏パルティータ3曲。幼少の頃から様々な形でバッハに接し、折りに触れて演奏し、特に「シャコンヌ」には深い思い入れを感じてきた神尾が、「バッハを神格化せずに、バロックらしい軽い感じで弾きたい」と取り組んだのがパルティータで、2020年6月、コロナ禍の中、東京でも屈指の音響効果を誇る浜離宮朝日ホールにおける2日間のセッションでレコーディングを完成させました。インスピレーションの煌めきと演奏の勢いをそのまま音としてとらえるべくテイクを最小限にとどめることで、まるでライブであるかのような迫真性を感じた音楽が生まれました。文字通りさまざまなダンス曲から成る組曲であるパルティータの持つ多彩な魅力が描き出され、さらにはバッハの音楽の内包する高度な次元での愉しみを感じさせるのが神尾の真骨頂。神尾の無伴奏の凄さは2009年の「パガニーニ：24のカプリース」で証明済みです。あれから10年以上を経て取り組んだ2枚目の「無伴奏アルバム」でもあります。

<収録内容>

J.S.バッハ：無伴奏ヴァイオリンのためのパルティータ（全3曲）

第1番 ロ短調 BWV.1002 / 第2番 ニ短調 BWV.1004

第3番 ホ長調 BWV.1006

<録音・商品データ>

2020年6月22日・23日 / 浜離宮朝日ホール

ステレオ (DSD / セッション) SACD Hybrid 盤

レーベル：RCA Red Seal 品番：SICC19051



©武藤 章

田村 響 (ピアノ) Hibiki Tamura, Piano

2007年ロン・ティボー国際コンクールにおいて弱冠20歳で第1位に輝き、一躍世界に注目される。

これまでに、ケルン放送響、N響、読響、都響、新日本フィル、名古屋フィル、京響、大阪フィル等と共演。日本各地でリサイタル活動を活発に行っている。室内楽も積極的に取り組んでおり、ヴェンゲーロフ、宮田大、三浦文彰の各氏等と共演。

愛知県安城市生まれ。18歳でザルツブルク・モーツアルテウム音楽大学に留学。2015年大阪音楽大学大学院修了。

深谷直仁、清水皇樹、クラウディオ・ソアレス、クリストフ・リースケの各氏に師事。

2006年出光音楽賞、2009年ホテルオークラ音楽賞、2015年文化庁芸術祭音楽部門新人賞等、受賞多数。京都市立芸術大学専任講師。

【お客様へのお願い】

発熱など、体調に不安のある方はご来場をお控えください。

来館時、お手洗い使用後の手洗いや消毒にご協力ください。

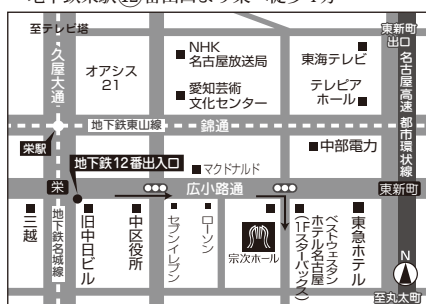
館内ではマスクを着用してください。

開場時、お手洗い利用時の整列では間を空けてお並びください。

スタッフの勤務方法と共に、この他にも各感染予防対策を実施いたします。
詳しくは、ホームページ www.munetsuguhall.com をご覧ください。

■交通アクセス

地下鉄栄駅⑫番出口より東へ徒歩4分



くらしの中にクラシック



名古屋市中区栄4-5-14 〒460-0008
TEL:052(265)1715 FAX:052(265)1716
E-mail info@munetsuguhall.com
URL www.munetsuguhall.com

宗次ホールチケットセンター
営業時間：10:00～16:00 不定休